

# 教材分析シート

( 4 )年( 花 )組 授業者( 岩崎 美幸 )

教材名

「正直」五十円分(文溪堂)

内容項目

正直・誠実 A (2)

ねらい

多かったおつりを返しに行くたけし的心情を考えることを通して、正直に行動しようとする道徳的心情を育てる。

## ① 主人公

(道徳的に最も大きく変容した人物)

たけし

## ② 助言者

(主人公の変化に重要なヒントを与える人・モノ)

自分の心の声

## ③ 場面分け (主人公を主語にして分ける)

Before (道徳的な変化前)	たけしは、おつりが少ないことに気づき、返してもらいに行った。
助言者の登場	たけしは、だまって考えた。「・・・いや、・・・よし。」
転 (道徳的変化) After (変化後)	たけしは、たこ焼き屋のおっちゃんにおつりを返しに行った。

## ④ 一文読み (要約)

たけしは多かったおつりを返しに行くかどうか葛藤するが、返しに行くことを決意し、その時のおっちゃんの様子から、正直に行動することの良さに気付く話。

## ⑤ 発問 (3種類の質問)

Before の発問 (道徳的問題を明らかにする)	→内容理解の発問「主人公の道徳的問題は何か？」 おつりが足りないことに気付いたたけしは、どう思ったでしょう。
「転」又は After の発問 (主人公の気づきに迫る)	→中心発問「主人公は何に気づいたのか？」 黙ってたこ焼きを食べながら、たけしはどんなことを考えたたでしょう。
補助発問 (あれば)	迷っていたたけしが、おつりを返しに行こうと決意したのは、なぜでしょう。
価値追求の発問 (道徳的価値をおさえる) (テーマにかかわる発問)	→おさへの発問(「〇〇って何だろう?」、手紙、ふり返り等) 正直に言うといいことはどんなことでしょう。

